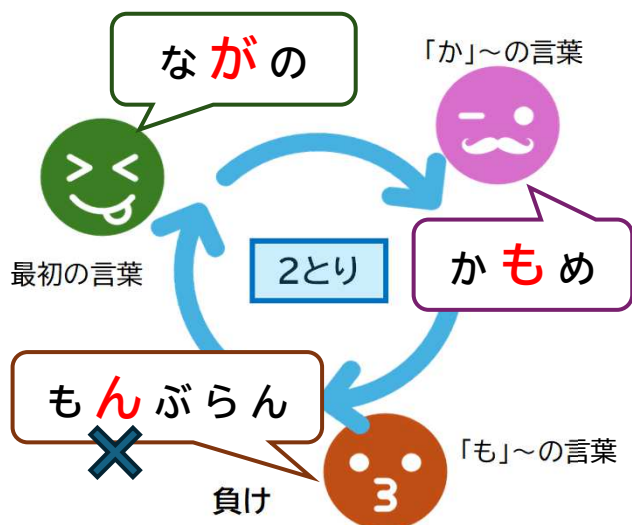


2とり・3とりー (しりとり)

【 言語力 】

難易度 ★★☆☆

楽しさ 😊😊😊



【 概要 】

- ・変則のしりとり
- ・しりとりルールを変えることで、思い出す言葉や、難易度を変えている
- ・多くの言葉を考えることで、言語力を鍛える
- ・すでに言われた言葉を使わない様に考えることで、記憶力も使う

準備

- ・ 5～8人程度のグループに分かれ、輪になって座る。
- ・ 通常の「しりとり」から、ルールを追加・変更したことを説明する

【基本ルール】…通常のしりとり

前の順番の人が言った単語(名詞)の「しり」、つまり最後の文字を取り、その文字から始まる単語(名詞)を言う。

自分の順番で言った単語(名詞)が、すでに誰かが使っていた場合や、単語の最後が「ん」だった場合は負けとなる。

濁音「 」、半濁音「 °」がある文字の場合は、元の文字として扱っても良い

方法

【 2とり 】変更ルール

難易度
★★☆☆

- 単語の最後(しり)の文字ではなく、2文字目を使う変則しりとり
- 最後に「ん」が付いても良いが、2文字目が「ん」だと、負けとなる
- 1文字の言葉も負けとなる

【 3とりー 】追加ルール

難易度
★★★☆☆

- 3文字の単語しか使えない変則しりとり
- 3文字目を使うしりとり
3文字目が「ん」だと、負けとなる

チャレンジプログラム

慣れたら、様々な「変則ルール」を考えて、しりとりを楽しもう♪

例: 「巨大化しりとり」…前の言葉より、実物のサイズが大きい言葉を言う

「お題しりとり」…食べ物、動物、地名など、お題に該当する言葉だけで遊ぶ